



「公開」「プライベート」のモード切り替えをはじめ、メッシュインターコムは操作に便利なのが「SENA 30K Utility」アプリ。プライベートモードのメッシュグループ内で、音楽を共有するといった操作も画面上から操作できる



30Kのメッシュインターコムは、本体上面のフリップアンテナを上げると現れるメッシュボタンを押すだけでモードが起動。Bluetoothインターコムなら青く点滅するLEDが緑に点滅する。モードのオンオフ（グループに参加・退出）はメッシュボタンを一押しするだけで操作はとて簡単だ



海老名の悲劇はコレで解決 接続なんて一発です!

週末朝のパーキングエリア。バイクが並ぶあちらこちらで、ツーリングライダーのグループがヘルメットをかぶった頭を寄せ合って、何やらうなずき合っている光景は今や風物詩となっている。実はインターコムのペアリングや接続に手間取って、なかなか出発できずに困っている様子なのだ。セナ30Kのメッシュインターコムを使えば、そんなパーキングの面倒な儀式にオサラバできる!

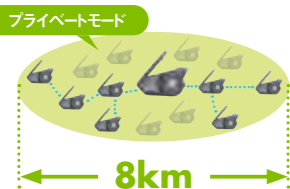
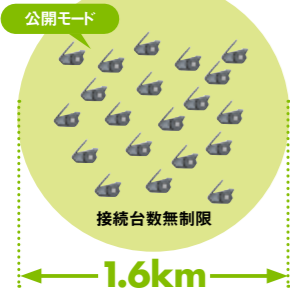
問：セナBluetoothージャパン <https://senablutooth.jp/>

Pattern 2

メッシュインターコムは「メッシュ=網」という文字通り、メンバー間を網目のように接続する。1台のインターコムが一度に複数の相手と接続するイメージで、Bluetoothのように、「接続の順番」という概念がない。そのためメッシュインターコムの接続はボタンを一押しでOK。接続操作の手順がとて少ないため人為的ミスの発生も少なく、素早く確実に接続できる。また、通話中に通話環境の影響などで、音声の状態が悪くなるようなことがあっても、一度メッシュボタンを押してグループから抜け、再びボタンを押してグループに戻れば音質が回復することが多い。そんなグループに「入る」「抜ける」といった操作もワンタッチ。大勢でつながるといふ高いレベルの機能が気軽に使えるのがメッシュインターコムだ

メッシュの場合

メッシュインターコム



今までにない大人数と会話可能なメッシュインターコム。公開モードなら1.6km圏内にある30Kと人数制限なく通話可能。プライベートモードは2km圏内で最大16人と通話できるほか、会話を聞いただけのゲストは人数制限なく接続が可能だ



悲劇となるわけだ。そんなグループ接続の煩わしさをズバッと解決してくれるのが、セナの30Kが採用する「セナ・メッシュ・ネットワーク」技術。この技術を使ったメッシュインターコム機能は、起動にボタンひとつ押し、そして接続にもうひとつ押しするだけ。一度接続した相手であればメッシュモードに入りさえすれば自動的に再接続される。操作手順が少なく簡単なのももちろんだが、簡単がゆえにユーザーの人為的ミスも起こりにくいという好循環を生み出すメッシュインターコム。Bluetoothユーザーならメッシュなら接続にとてつもなく大変な手間がかかるグループ通話も、メッシュボタンひとつ押しでメンバー全員とつながるのが、セナの30Kなのだ。

Pattern 1

Bluetoothで3人以上のグループ通話をする場合、原則として1台につき2台までしか接続できないため、3台以上となるとメンバー同士を順番にペアリング・接続していかなければならない。グループの人数が増えれば増えるほど手順も多くなり、おのずと操作を間違える可能性も増える。ボタン操作などの間違いであったり、作業中に別のメンバーが接続操作をして間違っただけにつなげてしまったり、手順の多さが生み出す誤操作という人為的ミスが、グループ通話がなかなかつながらない大きな原因となっている。グループ通話はその煩わしさから敬遠する向きもあるが、操作方法を正しく理解して使えば決して難しいものではない

Bluetoothの場合



操作が簡単だからこそ人為ミスも少ない好循環。グループツーリングで欠かせないのが、インターコムのグループ通話機能。ただし、この便利なはずの機能が意外とつかいかいで、最初のペアリングや接続がなかなかうまくできず、ヘルメットをかぶったアタマを寄せ合うライダーのグループがあちらこちらに...という光景が、毎週末、朝のパーキングエリアで繰り返られている。グループ通話は2台のインターコムそれぞれに操作が必要なので、それを人数分繰り返す必要があり手順が多い。その上、この接続に手間取っていることにイラ立って余計な操作をする人が出てくると、さらに接続がうまくいかず、なかなかツーリングに出発できない。海老名（サービエリア）の



30K
価格：4万2552円（ソコ）、8万1864円（ペア）
独自の通信技術「Sena Mesh Intercom」を搭載し、より大人数でのグループ通話をシンプルな操作で実現。音楽やナビ音声を楽しみながら会話ができる「オーディオマルチタスク」機能をはじめ、多彩な機能を搭載したフラッグシップモデルだ
サイズ：メインモジュール：L102×W56×D27mm
スピーカー：40.0mm / 厚み6.5mm
ブームマイク：190.0mm
重量：61g
通信距離：Bluetooth：最長2000m（見通しの良いところ）
Mesh：最長2000m（見通しの良いところ）